

Sankaa

京都九条病院 Communication Book

讃
歌
早
春
号



◎院内散策⑤
地域の患者サロン「きやべつの会」

- 知つてよかつた「お薬豆知識」講座（第33講目）
- 暮らしの中で病気予防「健康ライフ」講座（第42講目）
- ドクターの「プライベート拝見」数珠つなぎ（第61回）
- 私の病院自慢あれこれ（第61回）

◎NEWS 当院からのお知らせ。
京都九条病院では、
院内各施設のリニューアルに取り組んでいます。

◎特集 事務部 管理課
仲谷課長に聞きました。
京都九条病院の改築・改装について【第1弾】

院長 松井淳瑛



特集

京都九条病院の改築・改装について【第1弾】
事務部 管理課 仲谷課長に聞きました。

京都九条病院では、 院内各施設のリニューアルに 取り組んでいます。

より快適な
療養生活を過ごして
いただくために。

京都九条病院は、来院される方々により便利に各施設をご利用いただけるよう、また快適に療養生活を送っていただけよう、順次、改築・改装を行っています。

その第一段として病棟の個室に、ホテルのような雰囲気の内装や設備を取り入れました。コロナの関係で面会も難しい状況の中、入院患者さんに少しでも明るい気持ちで過ごしていただきたいと企画したものです。

個室内の洗面スペースは、車椅子の方にもゆったりお使いい

加え、ブラインドもそれぞれの壁紙に合わせた色合いの縦型・布製のものに変更。室内の趣が増すとともに換気の機能もアップしました。

さらに、入院中でもパソコン作業がしやすいよう、ベッドのヘッドボードにUSBケーブルの



カラーバリエーションを持たせた壁紙とブラインド



調光器

ただけるよう幅広のレイアウトにし、おしゃれなデザインのボウルと大きな鏡を設置しています。天井の照明も調光機能の付いたダウンライトを採用しましたので、その時の気分や時間帯によってお部屋の明るさ、雰囲気を変えていただくことができます。

通気性・遮光性に
優れた縦型ブラインド



ヘッドボード照明

洗面スペース

個室

OUR HOSPITAL CONCEPT

京都九条病院の基本理念

良質な医療を安定的に提供します。
さらに常に最大限最高の医療の提供を目指す
前向きな姿勢を持ち続けます。

OUR HOSPITAL POLICY

京都九条病院の基本方針

- ① 医療は患者さまとそのご家族と医療者が協同して行うものと考えます。
- ② 「奉仕の精神」を持ち、親切な対応、サービスの向上を心がけます。
- ③ 公平・公正で良質な地域医療を、安定的に提供し続けます。
- ④ 急性期医療に24時間対応し、専門性の高い高度医療を充実させます。
- ⑤ 治療に関する情報はすべて患者さまに開示し、分かり易く説明します。
- ⑥ 最先端の予防医学・健診技術を用い、「地域の人々の健康」に貢献します。
- ⑦ 地域支援の中核として活動し、トータルヘルスケアを進めます。
- ⑧ 各種研修指定施設として、高い技能を持つ人材を育成します。

「患者の権利」に関する宣言

京都九条病院では、患者さまの個人としての尊厳が守られ、より良い信頼関係の深まりとともに安心して医療が受けられるように、患者さまの権利に関する宣言を掲げます。

- ① 患者さまは、その社会的経済的地位・国籍・人種・宗教・年齢・性別・病気の種類によって差別されることなく、平等な治療を受ける権利を持っています。
- ② 患者さまは、自由に医療機関を選ぶ権利を持っています。
- ③ 患者さまは、十分な説明を受けた上で、治療を受ける権利あるいは治療を受けることを拒否する権利を持っています。
- ④ 患者さまは、医療のどの段階においても別の医師の意見を求める権利を持っています。
- ⑤ 患者さまは、医師ならびに医療従事者が患者さまについて知り得たすべての医療上の情報及び個人情報が保護される権利を持っています。
- ⑥ 患者さまは、いかなる状態にあってもその人格を尊重され、また尊重をもってその人生を全うする権利を持っています。

私達京都九条病院職員は、患者さまの権利を尊重し、充分な相互理解をもって、患者さまが最善の治療を受けられるよう最大限努力をします。私達京都九条病院職員は、良質な医療を提供し続けるために、常に前向きに努力することを誓います。

Special Issue



多目的トイレ



準備室



トイレ入口



男子トイレ



トイレ洗面台



多床室

差し込み口やコンセントを付け、手元が見やすいリーデイングライトも設置しました。

*当院はWi-Fi環境も整えています。



USBケーブル差し込み口と電源コンセント(上)。リーディングライト(下)

多目的トイレが、より広く、使いやすくなりました。

現在、各階のトイレの改装を

進めており、すでに1階の多目的トイレと2階病棟のトイレが終了しました。1階多目的トイレは、新しくきれいになったのに加えて、広くなり車椅子でも入りやすくなりました。また、

2階病棟のトイレは、入り口を男女で赤・青のカラーに塗り分け、区別しやすくしたほか、洗面台の壁面もそれぞれの色を基調とした明るいタイルに変え、彩のある空間にしていました。男子の小用トイレには、

その他、準個室・多床室には、大型のキャビネットやパーテーションを設置。患者さんが自己紹介の時間を楽しめるよう、プライバシー確保に配慮した仕様に変更しています。

男女で赤・青のカラーに塗り分け、区別しやすくしたほか、洗面台の壁面もそれぞれの色を基調とした明るいタイルに変えて、彩のある空間にしていました。男子の小用トイレには、

職員がより働きやすい環境を整えるために、引き続き、各所のリニューアルに取り組んでいきます。「讃歌」誌上でもご紹介してまいりますので、ご注目ください。

イバシーに配慮して間仕切り板を設置。今後、全てのトイレを、美しく、より使いやすい仕様に変更していく予定です。すでに改装後の個室を利用された患者さんからは、「きれいになった部屋で、とてもリラックスして療養生活を送れた」といった嬉しいお声も寄せられています。

京都九条病院では、患者さん

医療法人同仁会（社団）松井道宣理事長、京都九条病院 南田喜久美看護部長が、令和4年11月に表彰を受けました。



松井 道宣

医療法人同仁会（社団）理事長
一般社団法人京都府医師会 会長

表彰状

松井道宣殿

あたは京都府医師会長の要職に
あつて永年にわたり府医政を推進され
医学・医療の発展と社会福祉の
向上に貢献されました。その功績は
全医人の範とすべきものであります
よって日本医師会は最高優秀賞を
贈り表彰いたします

令和4年11月1日

公益社団法人日本医師会
会長 松本吉郎

昨年の11月1日、東京・日
本医師会館で開催された日
本医師会設立75周年記念式
典において、医療法人同仁会
(社団)松井道宣理事長に、
京都府医師会会长の要職にあつ
て永年にわたり府医政を推
進し、医学・医療の発展と社
会福祉の向上に貢献したとし
て、公益社団法人日本医師会
から「最高優秀賞」が贈られ
ました。

また同月14日には、京都九
条病院 南田喜久美看護部長
が、長年、京都市内の病院に勤
務し、新人看護職員の育成や

昨年の11月1日、東京・日
本医師会館で開催された日
本医師会設立75周年記念式
典において、医療法人同仁会
(社団)松井道宣理事長に、
京都府医師会会长の要職にあつ
て永年にわたり府医政を推
進し、医学・医療の発展と社
会福祉の向上に貢献したとし
て、公益社団法人日本医師会
から「最高優秀賞」が贈られ
ました。

この度、松井理事長、南田看
護部長が表彰を受けたこと
は、京都九条病院にとって大
変名誉なことです。私たちは
これを励みとして全職員一丸
となり、地域の皆様により上
質な医療を提供し、さらなる
地域医療の充実に貢献してい
く所存です。

京都九条病院 看護部 部長 南田 喜久美



表彰状

南田喜久美様

あなたは多年にわたり看護職員
として業務に精勤され看護の向上
発展に尽くされました。その功績は
誠に顕著であり他の模範と認め
られますのでこれを表彰します

令和4年11月14日

京都府知事 西脇隆俊

令和4年度 永年勤続表彰

京都府内の民間病院で構成されている京
都私立病院協会の記念式典において、京都
九条病院の職員7名が、永年にわたり地域

令和4年度
京都府保健医療功労者等
表彰式会場

「患者の義務」に関する宣言

医療は、協働作業であり、患者さまの主体的な参加の上に成り立つものであるため、患者さまには次のような義務があります。

- ① 医療者側に正確な情報を提供とともに、疾病や医療を十分理解するよう努力する義務があります。医師をはじめとする医療提供者に、自らの心身あるいは生活について必要な情報をできるだけ正確に知せるとともに、納得するまで質問するなどして自らの疾患や医療について十分理解するよう努力する義務があります。
- ② 医療に意欲を持って取り組む義務があります。検査や治療について、納得し合意した方針には意欲を持って取り組む義務があります。
- ③ 快適な医療環境作りに協力する義務があります。すべての患者さまが快適な環境で医療が受けられるよう、病院内での規則と病院職員の指示を守る義務があります。また、社会的なルールを尊重し、他の患者さまの治療や検査、療養生活に支障を与えないように配慮することや、医療費を適切にお支払いいただくことも要求されます。



の保健、医療、福祉に寄与したとして永年勤続表彰を受けました。

今回、新型コロナウイルス感染防止のため、式典への出席を極力控え、院内にて職員を讃える表彰式をとり行い、京都九条病院 松井院長から職員一人ひとりにメッセージと賞状が贈られました。

**永年勤続職員 表彰者（計7名）**

竹岡 亨
(教務管理課 課長)

中井 茂至
(医事課 係長)

小川 加奈美
(2階病棟 主任)

高薄 憲吾
(放射線科 主任)

山下 紗乃
(ゲストリレーション 主任)

伊藤 由香
(3階病棟)

下御 領めぐみ
(外来)



循環器内科
瀧谷 裕樹

令和4年10月に京都九条病院に着任しました
新任医師をご紹介します。
**京都九条病院、
新任医師の紹介**

○資格・所属
◎内科学会認定医／◎循環器学会専門医／◎心臓カテーテル学
認定医／スイスベルン大学 元研究員

病気が判明した場合は、患者さんと十分なコミュニケーションをとり、それぞれの社会的背景や事情に配慮しながら、その方に一番合ったオーダーメイドの治療法・解決法を探っていくないと考えていいので、心配な方は、先延ばしにせず、ぜひ受診してください。

心臓病全体を専門分野としており、なかでも心臓カテーテル治療の対象になる病気、狭心症や心筋梗塞の治療に力を入れています。心臓病の症状には、胸の痛みや息切れ、動悸、呼吸困難などがあります。また、高齢者の方の中には、自身では判断がつかず、ぎりぎりまで我慢してしまう方もおられます。同年代の方と比べて歩くスピードが遅くなったり、同じ距離を歩いても息切れが激しいなど気になることがあります。同年代の方と比べて歩くスピードが遅くなったり、同じ距離を歩いても息切れが激しいなど気になることがあります。同年代の方と比べて歩くスピードが遅くなったり、同じ距離を歩いても息切れが激しいなど気になることがあります。

MEDICINE for HEALTH

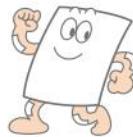
知っててよかった「お薬豆知識」講座④

講師:京都九条病院 薬剤部

係長 薬剤師

吉川 千秋

Cbiaki Yosikawa



“湿布薬”を、 安全で効果的に 使うために！



NURSING for HEALTH

暮らしの中で病気予防「健康ライフ」講座②

京都九条病院 看護部

課長 中村 祐司

Yoji Nakamura

課長 森脇 みさお

Misao Moriawaki



「温活」で 免疫力のアップを！



今日は湿布についてお話しします。湿布は患部に直接貼る事でお薬が直ぐに届き痛みを和らげます。簡単に使えて身近な薬ですが、病院で処方されるものの中には、飲み合わせや副作用に注意が必要なものもあるので、安全で効果的に使うために正しく理解することが大切です。

まず一般的な特徴について5つに分けて説明します。

① 感覚：冷たい（冷湿布）
温かい（温湿布）

② 質感：パッパー剤（薄い）
テープ剤（薄い）

③ 色：白、ベージュ色

④ におい：有無

⑤ 回数：1日1回、2回

まず①「感覚」。冷湿布は患部の熱をとり、温湿布は患部を温め血行をよくすることで成分の効果を高めます。温湿布は入浴の三十分前には剥がすようにしましょう。

②「質感」。水分を多く含むパッパー剤は厚みがあり剥がれ易いです。

③「色」。パッパー剤は白いもの、テープ剤はベージュ色のものが多いため、よく汗をかく時期や肌の弱い方は早めに剥がすよう心掛けましょう。

④「におい」。においの素によるハッカには清涼感があり使用感がよくなります。また皮膚の温度を下げ炎症を鎮める効果がありますが、においが気になる場合は、においのない湿布の希望を伝えてください。

⑤「回数」。自分で貼替えがしにくい方は1日1回のもの、長時間貼る事が出来ない方は1日2回のもの、といった使い分けができます。

こうした特徴をよく理解して用途や体質に合ったものを処方してもらえるよう医師、薬剤師に相談してくださいね。

かかりますが、刺激が少ないのがメリットです。テープ剤は薄く伸縮性があり、剥がれにくるのが特徴。肘や膝などよく動く部位に適しますが、粘着力の強さが刺激となり、かぶれやすいため、よく汗をかく時期や肌の弱い方は早めに剥がすよう心掛けましょう。

③「色」。

④「におい」。

⑤「回数」。

①「感覚」。

②「質感」。

③「色」。

④「におい」。

⑤「回数」。

①「感覚」。



走るのが趣味。
ハーフマラソンや
フルマラソンにも
出場しています。

今年開催の高槻シティ
ハーフマラソン出走前
の写真。京都府立医大
の先生と一緒に、いつも
胃がん検診啓発Tシャツ
を着て走っています。

消化器がんの手術、胆石やヘルニアなどの手術を中心に診療を行っています。安全で質の高い手術を行うことはもちろん、術前から術後、外来まで、地域でフォローできるよう、それぞれの患者さんにとってよりよい治療法を探っていきたいと考えています。

私の趣味は走ること。1時間でも時間があれば走っています。学生時代は陸上部に所属し、100mや200mの短距離走の選手として活動していたものの、医師になってからは忙しさのあまり、運動とは無縁な生活を送っていました。6年くらい前に、ちょっと体重が増えてきたし、体力維持のためにも運動しないと一念発起、トレーニングを再開することにしたのです。とはいえ、長距離を走るのは週末や休みの日くらいですから、

練習量を補うために、ときどき自宅から病院まで約5キロの距離をランニングしたり、当直などで休日に出勤するときには、わざわざ遠回りして鴨川畔を巡るコースを走ったりしています。

コロナ以前は年に何度もハーフマラソンやフルマラソンを走っていたのですが、ここ2、3年は全ての大会が中止に。今年になってようやく再開されたので、さっそく1月22日の高槻シティハーフマラソンに出場しました。タイムというより、完走が目標。マラソン仲間のドクターとともに楽しんできました。これからもさまざまな大会に出場したいと考えています。

FACE of DOCTOR

ドクターの「プライベート拝見」数珠つなぎ⑥

京都九条病院 外科部長

稲田 聰

Satoshi Inada



LOVE my HOSPITAL

私の病院自慢あれこれ⑥

こんなところがわたしたちの自慢です。
京都九条病院のいいところ。

病院のここが好き!!

好きな言葉
favorite word
「助け合い」
西野 葉奈
看護部 3階病棟 保健師



新人ナースのサポート体制がしっかりしているところです。院内研修など学ぶ環境が整っているのに加え、プリセプターが1年間ついて、メンタル面でもフォローしてくれるのがありがたいです。1年目は、学校で習ってきたことと現場の違いに戸惑うことも多く、指導を受けることもしばしばでしたが、プリセプターの方に悩みを聞いていただき、ずいぶん助けられました。この4月で3年目になるので、自分が支えてもらったように、今度は私が新人の方を支えたいですね。

好きな言葉
favorite word
「思いやり」
深田 玲緑
医療技術部 診療放射線技師



先輩が優しいことです。質問するとすぐに教えてもらえますし、困った時にも助けてくれるので、入職して1年弱ですが、だいぶ仕事に慣れてきました。検査の際に心掛けているのは、患者さんに分かりやすく説明すること。例えばMRI検査では、閉所恐怖症の方や大きな音が苦手という方にリラックスしてもらえるよう、ジェスチャーなども交えて丁寧に注意点などを伝えるようにしています。これからはもっと経験を積んで、患者さんに信頼される技師になりたいと思っています。

好きな言葉
favorite word
「誠実」
今井 嵩人
リハビリテーション部主任・理学療法士



リハビリテーション部は比較的若い年齢層のスタッフが多く、コミュニケーションが取りやすいんです。主任として後輩の指導も担っているのですが、1年目のスタッフもどんどん質問に来るし、こちらからも積極的に声掛けをしています。リハビリでは、患者さんの望む暮らしが送れるよう、それに合わせた練習などを行っています。患者さんの多くは自分より年長者。第一印象にも気を付け、挨拶や顔の表情などにも気を配って、丁寧に接するよう心掛けています。

好きな言葉
favorite word
「感謝」
川崎 麻希
事務部 医事課



スタッフの皆さんが優しく、働きやすい職場なんです。転職して約1年、現在はワクチン接種の受付や発熱外来の事務などを担当しています。毎日、覚えなければならないことが多いですが、その分やりがいを感じています。患者さんに接する際に心掛けているのは、マスクの下でも笑顔を絶やさないこと。また、ご高齢の方も多いので、できるだけはっきり、ゆっくりと話すことです。患者さんとお話しし、「ありがとうございます」との言葉をいただくたびに、この仕事をつけたことを嬉しく思います。





総合介護支援 マム・スクエアで開催した患者会の様子

「きやべつの会」は、下京区・南区の病院やクリニックが合同で、「地域のがん患者さんやご家族の方が、病院では相談できないこと、困っていること、悩んでいること、感じていることを共有し、少しでも心と体の支えとなるような居場所を築いていきたい」と、立ち上げた患者会です。がんになると誰もが不安・苦痛に直面します。「きやべつの会」では、がん患者さんやご家族の方が仲間と不安や苦痛を分かち合う場として、2018年から京都南病院、京都九条病院、康生会武田病院、下京西部医師会が持ち回りで会場を提供し、定期的に患者会を開いて来ました。

がんの治療は苦しく辛く、不安の連続です。一人で治療を続けていると気持ちが沈み、孤独感に襲われる事も少なくありません。そんな時に誰かが寄り添ってくれると、どんなに心強いことでしょう。同じようにがん治療を受ける仲間と集い交流することで、心が安

らんに「検査が近づくと気分が落ちこむ」と悩みを打ち明けたり、「いや、私もそうだったよ」「一緒に頑張ろう」と励まし合ったり、また「こんな場合はどうしているの」「私こういうふうにしているよ」と生活上の工夫や情報交換し合ったり、仲間の一人として参加する医療従事者も交えて、交流を深めています。

コロナ禍にある現在は、感染対策の側面から患者会の開催は控えており、会報誌などを通して情報発信・交流を行っています。昨年12月には3年ぶりに「きやべつの会」の講演会を開催しました。今後も患者さん同士がつながれるよう、活動方法を工夫していくと考えています。

参加者はお茶を飲みながら、ざつくばらんに「検査が近づくと気分が落ちこむ」と悩みを打ち明けたり、「いや、私もそうだったよ」「一緒に頑張ろう」と励まし合ったり、また「こんな場合はどうしているの」「私こういうふうにしているよ」と生活上の工夫や情報交換し合ったり、仲間の一人として参加する医療従事者も交えて、交流を深めています。

院内散策 れんざく (52)

京都市下京区・南区にお住まいのがん患者さんやご家族が気軽にお茶を飲みながら交流できる「きやべつの会」をご紹介します。

地域の患者サロン「きやべつの会」



「きやべつの会」ホームページには、患者会の開催情報はもちろん、皆さんのお便りやメッセージ動画も掲載・配信しています。

[きやべつの会](#)

検索



さまざまな情報を発信する会報誌と5つの会場をWebでつなげて開催した講演会のチラシ

医療法人同仁会(社団)

京都九条病院

Tel 061-8453
京都市南区唐橋羅城門町10
TEL 075-691-7121(代)

医療法人同仁会(社団)

介護老人保健施設 マムフローラ

〒617-0853 京都府長岡京市奥海印寺東ノ院25-2 TEL 075-958-3388(代)

医療法人同仁会(社団) 京都九条病院

訪問看護ステーション・マム

〒601-8454 京都市南区唐橋経田町16 TEL 075-661-3820(代)

京都市唐橋地域包括支援センター

京都市唐橋地域包括支援センター 介護予防支援事業所

〒601-8453 京都市南区唐橋羅城門町38マム・スクエア内1階 TEL 075-694-6222(代)

医療法人同仁会(社団)

同仁会クリニック

〒601-8453 京都市南区唐橋羅城門町30 TEL 075-691-7766(代)

医療法人同仁会(社団)

介護老人保健施設 マムクオーレ

〒601-8326 京都市南区吉祥院南落合町40-3 TEL 075-691-7755(代)

医療法人同仁会(社団) 京都九条病院

訪問リハビリテーション

〒601-8453 京都市南区唐橋羅城門町10 TEL 075-694-6644(代)

医療法人同仁会(社団)

居宅介護支援マムステーション

〒601-8453 京都市南区唐橋羅城門町38マム・スクエア内2階 TEL 075-694-6699(代)

医療法人同仁会(社団) 同仁会クリニック(併設)

同仁会疾病予防研究所

〒601-8453 京都市南区唐橋羅城門町30 TEL 075-691-5070(代)

医療法人同仁会(社団)

介護老人保健施設 マムクオーレⅡ

〒601-8453 京都市南区唐橋羅城門町38 TEL 075-694-6655(代)

医療法人同仁会(社団)

ヘルパーステーション マム

〒601-8453 京都市南区唐橋羅城門町38マム・スクエア内2階 TEL 075-694-6622(代)

医療法人同仁会(社団)

保育所 まむまむ

〒601-8453 京都市南区唐橋羅城門町38マム・スクエア内1階 TEL 075-694-6680

京都九条病院(提携)・同仁会クリニック(併設)

メディカルフィットネスクラブ SHIN-SHIN

〒601-8453 京都市南区唐橋羅城門町30 TEL 0120-558-756